

## 10

## 生活環境の整備

## 現状と課題

## ◇ 子どもの遊び場や活動場所へ期待するもの

市民意向調査によると、就学前の子どもが親子で行く遊び場は、公共施設では「公園・児童遊園」が最も多く、次いで「文化センター内の児童室／キッズルーム」となっています（図表4-2-58）。さらに子どもの遊び場について感じることとして、「雨の日に遊べる場所がない」という意見が66.2%と最も多く、次いで「遊具などの種類が充実していない」、「不衛生である」などの意見が挙げられています（p37の図表4-2-10参照）。

また、小学生の子どもを持つ保護者が地域で子どもが集まる場に期待する機能は、「自然体験ができる場」、「スポーツをして身体をきたえ、発散できる場」、「子ども同士で自主活動などができる場」など、自然体験や社会体験、仲間づくりなど、子どもがそこで様々な体験をして交流も楽しめることとなっています（p97の図表4-2-52参照）。

一方、中学生や高校生に対しては、興味ある活動に取り組み、いきいきと過ごしていくことができるよう支援することが求められます。

公園をはじめとして、図書館や美術館、博物館、スポーツ施設などの公共施設を子どもの遊びや体験、活動の場として有効に活用していくことが重要です。

## ◇ 地域のひとひとと連携した場を生かすための取組

遊び場を有効に生かしていくためには、「場所」としての遊び場を整備するだけではなく、その「場所」を生かした遊びの開発や、遊びを教える人材が必要です。そのため、NPOやボランティアなど幅広く人材の発掘、育成を行い、協力を求めていくことが課題となります。

## ◇ 住宅の状況

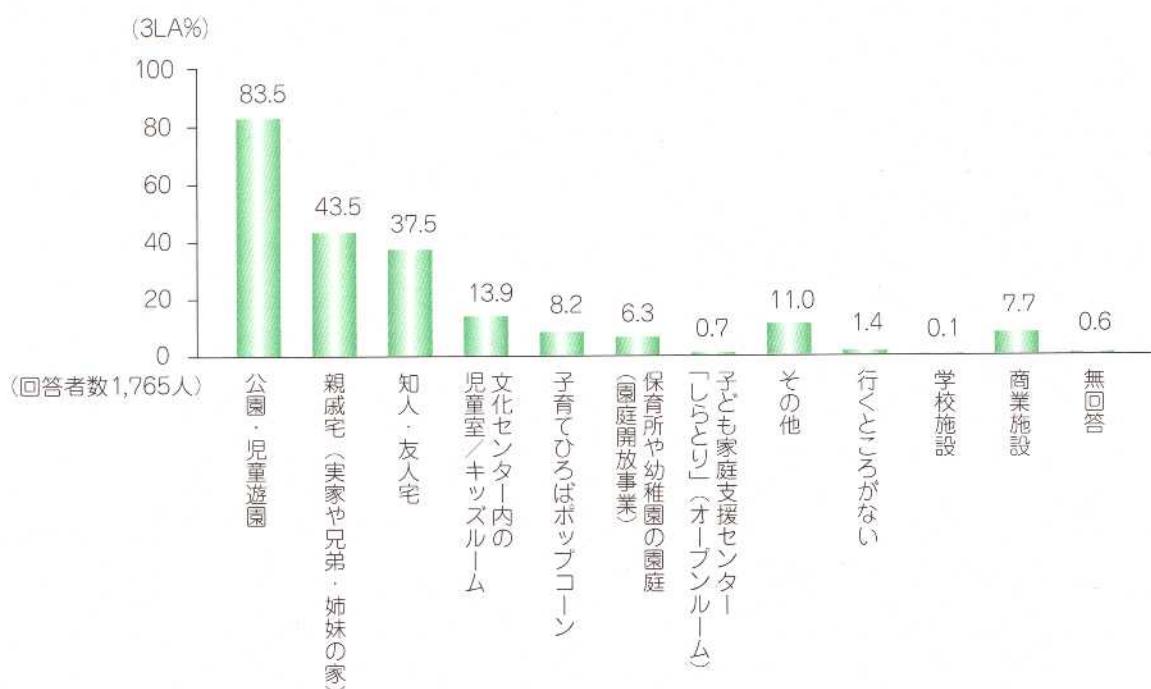
市民意向調査によると、就学前の子どもを持つ家庭の住居形態として民間集合住宅が55.6%、一戸建てが27.7%でしたが、小学生の子どもを持つ家庭では一戸建てが42.6%に増えており、小学校に上がる頃に一戸建てに住み替える傾向がみられます（図表4-2-59）。

子どもを持つファミリー世帯が適切な住宅を確保し、地域との交流や仲間との活動が可能となるように、市営住宅の運営をはじめとした住宅対策が課題となります。

## ◇ 誰もが生活しやすいまちづくり

公共施設や住宅のほか、道路や交通機関の施設設備など、あらゆる面において子どもや子どもを持つ親はもちろんのこと、障害者や高齢者など、すべての人が生活しやすいまちとなるように、市民や民間事業者の協力も得ながら整備を進める必要があります。

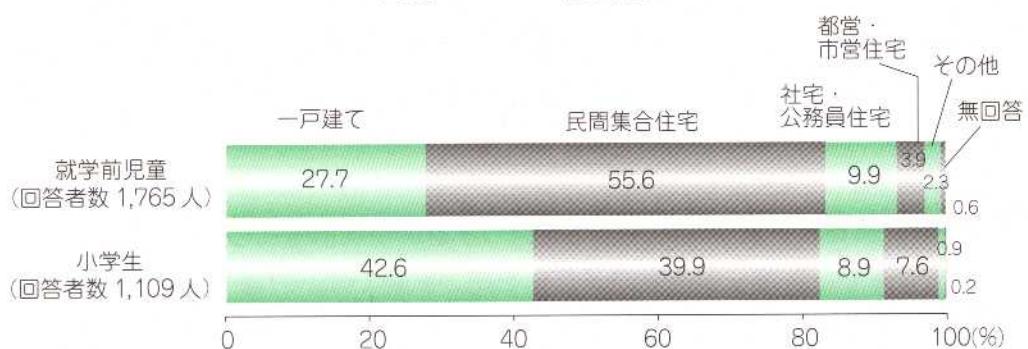
図表4-2-58 親子で行く遊び場（就学前児童）



資料：府中市子育て支援に関する市民意向調査（平成16年1月）

注：3LA%：回答選択肢の中からあてはまるものを3つ以内で選択する場合

図表4-2-59 住居形態



資料：府中市子育て支援に関する市民意向調査（平成16年1月）

## (1) 多様な施設サービスの提供

### 施策の方向

子どもや子育て家庭が身近なところで様々な活動ができるように、地域のひとびとやボランティアの協力を得ながら、市内の施設サービスを充実します。

施策・事業名	内容	区分	現状及び目標
公園・緑地	市内のどこからでも歩いていける範囲に公園があることを目指し、公園の整備を進めます。街区公園など地域に密着した公園は、コミュニティの場として活用できるように、地域のひとびとが主体となった管理・運営を行います。また、安心して利用できるよう、遊具などの安全管理や砂場などの衛生管理を行います。	継続	(現状:H15 実績) 181ha(市面積の 6.17%)
図書館	図書や視聴覚資料をゆったり利用できる空間の確保、電子出版などの新しいメディアへの対応、障害者サービスの展開など、多様な要望にこたえるため、中央図書館の改築を行います。また、きめ細かい読書相談やレファレンスサービス <sup>6</sup> を行うとともに、子どもの心をはぐくむ出会いの場を提供するなど、図書館ボランティアと協働し図書館サービスを充実します。	継続	(現状:H16) 中央図書館 1 館 地区図書館 11 館 生涯学習センター内 1 館
郷土の森博物館	博物館本館とフィールドミュージアムの事業を充実し、歴史、民俗、自然などの文化が理解でき、いつでも親しみを持って学び、楽しみ、憩える環境づくりを行います。また、市民が互いに学びあう、各種の体験学習活動をボランティアの協力を得て展開します。	継続	
美術館	優れた美術品の収集及び展示により、鑑賞機会を提供します。また、実技講座の開催や、近隣美術大学の協力をはじめ、一流の美術家を講師に招き公開制作を行うなど、創造力の育成を図ります。	継続	
体育施設	子どもが安心して遊ぶ中で、社会性を身につけ、また、健康な体づくりができるように、その活動を支援します。	継続	(現状:H16) 総合体育館 1 か所 地域体育館 6 か所 プール 7 か所 水遊び広場 1 か所 庭球場 15 か所 野球場 5 か所 陸上競技場 1 か所 サッカー場 3 か所

## (2) 居住への支援

### 施策の方向

市営住宅の運営を行うとともに、特定優良賃貸住宅等の情報提供により、ファミリー世帯が適切な住宅へ居住できるよう支援します。また、親子の交流や活動の場として、市営住宅の集会室を開放します。

施策・事業名	内容	区分	現状及び目標
市営住宅	住宅に困窮する低所得者等に対して低廉な家賃で住宅を提供することにより、市民生活の安定と福祉の増進を図ります。また、地域における親子の交流や活動の場として、集会室を開放します。	継続	(現状:H16) 市内 21 か所 567 戸 集会室 6 か所
市民住宅	中堅所得者等の居住の用に供する優良な賃貸住宅を提供することにより、市民生活の安定と福祉の増進を図ります。	継続	(現状:H16) 市内 3 か所 47 戸

## (3) 福祉のまちづくりの推進

### 施策の方向

駅前広場や公共施設などについては、障害の有無や年齢にかかわらず、すべての人が利用しやすいように整備を進めます。また、駅や民間の公共的施設については、事業者に福祉のまちづくりへの協力を要請します。

施策・事業名	内容	区分	現状及び目標
福祉のまちづくり (補助金)	不特定多数の人が利用する都市施設等を新築、改築または改修する中小企業者または公益法人などの建築主に対し福祉環境整備の工事に要する経費を助成することにより、施設整備を促進し、福祉のまちづくりの推進と福祉の向上を図ります。	継続	(現状:H15 実績) 補助件数 1 件
交通バリアフリー	高齢者、身体障害者、妊産婦などの公共交通機関を利用した移動の利便性及び安全性の向上を促進します。また、事業計画に基づき、平成 22 年度までに、けやき並木など 12 経路のバリアフリー化整備を行います。	継続	(現状) 重点整備地区：府中駅・府中本町駅周辺地区 15 年度 基本構想策定 16 年度 事業計画策定